令和６年度　函南町立函南中学校　グランドデザイン

Do

学び合い部

学力向上部

目標をもち、自ら進んで学び合う生徒

☆「分かった」「学びたい」と
前向きに取り組める授業の工夫
☆家庭学習への取り組み
☆基礎学力の定着　☆保護者への啓発
☆学習環境づくり→スタディホールの充実
〇意欲的に学習に参加している生徒
A→60%　A+B→95%
〇授業がわかる生徒
A→50%　A+B→90%
〇家庭学習を継続している生徒
A→55%　A+B→85%

研修部

学ぶ喜びを味わい、学びを楽しむ生徒

～聴いて考える　聴いて伝える　授業づくり～
【研究仮説】　自ら考え、仲間と関わり合う活動を取り入れることで、「聴く力」を養い、学ぶ喜びを味わうことができるだろう。
【学ぶ喜び】
1　授業への参画意識
2　授業での「有用感」
3　学習課題を解決できたという実感
4　教科の本質に触れる喜び
〇仲間の話を聴き、自分の考えをもつ生徒
A→50%　A+B→95%
〇学びの実感のある授業づくりを意識している教師
A→60%　A+B→100%

Plan

令和６年度　学校教育目標

磨き合い
成し遂げる

重点目標

認め合う仲間

合い言葉

あなたが大切

認め合い　学び合い　高め合う仲間　と過ごし　笑顔と達成感あふれる大好きな学校

1　「ここが私の居場所」「私は大切な一人」と思える、温かく高め合う学校をつくります。
2　子どもが主役となり、主体的、対話的に学び合う、魅力ある授業をつくります。
3　だれもが安心・安全に過ごし、自信をもって自分の良さを発揮できる学校をつくります。
4　生徒一人一人を大切にし、信頼される教職員集団になります。

Do

生徒指導部

**自分と仲間の違いを理解し、
よりよい人間関係を築くことができる生徒**

☆同一歩調、一貫性のある指導
☆日記指導や教育相談の充実→深い生徒理解
☆生徒の思いに寄り添う指導→信頼関係の構築
☆予防的な生徒指導（教師の温かい声かけ）
〇相手の気持ちを考えて、声かけや行動ができる生徒　A→70%　A+B→90%
〇自分から気持ちのよいあいさつができる生徒
A→80%　A+B→90%
〇規則を守り、正しい判断と行動ができる生徒
A→75%　A+B→95%

認め合い部

特別活動部

お互いに認め合える生徒

☆生徒会活動と一人一役の接続
☆目標と振り返りによる PDCA サイクル
☆活動、振り返り、フィードバックのサイクル
☆自己有用感を感じられる学校行事
〇自分と違う考えの人を理解し、
互いに認め合うことができる生徒
A→55%　A+B→90%
〇委員会活動や学級の係に
主体的に取り組むことができる生徒
A→65%　A+B→90%

信頼される教職員集団【チーム函中】明るく健康な教職員集団

☆生徒が主役となる魅力ある授業づくり
☆親身に寄り添い、温かい関わりによる信頼関係づくり
〇学校は困ったことや相談事に対応している
A→60%　A+B→100%

☆職場環境向上への取組、風通しのよい職場環境
☆学校行事等の見直し、超過勤務の改善
〇同僚と気軽に相談し合える
A→80%　A+B→100%

Check

学校評価・学校運営協議会による学校改善
～地域とともにある学校づくり～

Action